

「フィナンシャルタイムズ」を読む。

- 重要な情報を獲得するにはコスト（金銭的・時間的）がかかる。
 - ・ コストを最小限に抑えながら最大限の成果をあげるには、どうしたらいいか？

- 「フィナンシャルタイムズ」とは？
 - ・ 1888年2月13日創刊→英国シティに集まる金融取引や商品取引のプロ達に読まれながら信用を重ねていった。
 - ・ 報道姿勢—”Without Fear and Without Favour”—各種の市場情報を公平な立場に立って報道
 - ・ 英国で17万部、全世界で30万部。
 - ・ 金融新聞でなくビジネス新聞—もちろん金融情報も充実
 - ・ ビジネスリーダーの必読紙—なぜ読むか？
 - ① FTには主張があるので、ビジネスリーダーが日々の業務で迫られている意思決定に非常に参考になる。
 - ② ビジネスの幅広い基礎知識が簡潔にまとめられているので、最新情報をわかりやすく短時間でアップデートできる。
 - Ef. ヨーロッパのビジネスはFTで一日が始まる。

- 「フィナンシャルタイムズ」の読み方
 - ・ まずながめよう。
 - 第一面（総合面）トップ記事
 - The Lex Column—市場の最新情報
 - ・ 必要な部分の拾い読み。
 - ・ ヘッドラインによる読破法
 - ・ 辞書にはこだわらず、読破時間はまず20分程度を目安に。
 - ・ 日本の新聞と比較しながら読む。
 - ・ Comment & Analysis—米欧の主要論調を反映、ときにリード

参考—藤原敬一・棚井亨『「フィナンシャル・タイムズ」の読み方』（日本能率協会マネジメントセンター、1996年）